

消化管内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	胃食道逆流症患者の酸分泌抑制剤投与治療における高ガストリン血症の出現頻度の疫学観察研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	消化管内科
研究責任者	消化管内科副部長 准教授 舟木 康
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	酸分泌抑制剤の治療において、懸念されている高ガストリン血症のその頻度と患者さんの背景との関連を調査することが目的です。
対象となる患者さん	酸分泌抑制剤で治療中の20歳～80歳の胃食道逆流症の患者さん
研究の方法	酸分泌抑制剤の治療中に高ガストリン血症が発現した患者の年齢、性別、BMI、病歴、検査値などを解析して、発現に影響を及ぼすリスク因子を調査します。 研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧をご希望の方は下記に問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日～2022年3月31日
研究に用いる試料・情報	診療情報等
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、研究に用いた情報の保存期間を過ぎた後は対応できません。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座 消化管内科 担当者：准教授 舟木 康 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23480)